▼基本情報

事業名	アートフェスタくさつ			開始年度	H22		
担当課	生涯学習課		相手方	草津市21世紀文化	· 化芸術推進協議会		
計画の位置づけ	協働による文化活動の推進						
	子どもおよび若者の文化活動の充実						
協働の形態	✓委託	□補助	事業協力	□指定管理			
協働の領域	市民主体 市民が自主的・自発的に 責任を持って行う	市民主導 市民が主導で行い、 行政等の協力が必要	市民と行	行政等 ^{テ政等が} カして行う	行政等主導 行政が主導で行い、 市民の参画が必要	行政主体 行政が主体性と 責任を持って行う	
			V				
H29決算額	343千円	主な内訳	補助金108千円、	印刷費70千円、億	吏用料84千円、消耗	耗品60千円	
事業の目的	歴史と文化的資産が豊かな草津のまちなかを舞台に、アートの多様な楽しみ方を提案し、子どもや若者が人と文化に出会い交流する機会を創出することで、草津市の未来を担う次世代の豊かな心と創造性を育みながら、多様な文化や様々な価値観を許容できる寛容性が高いまちの創出に資することを目的とする。						
事業の概要	本格的な工作から、手軽に体験できる楽器の演奏まで、五感で楽しめるアートワークショップを実施。 文化団体、立命館大学学生サークルの他、県内の美術館、博物館も出店。込田公園では、県内外で活躍 するアーティストによるアートマーケットや地場産、手作りにこだわったマルシェも出店。						
	市(指定管理者)			相手方			
役割分担	・出店者の調整 ・広報全般、契約 ・行政手続き全般 ・イベントの設営 ・イベント当日の	t 、撤去業務	はた	・団体の内部調整 ・会議資料の作成 ・予算執行 ・イベントの設置 ・イベント当日の	党	など	
課題	・授乳室や看護師の配備など、安心して来場できる環境整備 ・ボランティアスタッフの確保						

▼運営組織

組織形態	実行委員会	設置根拠			
事務局	市	会長	草津市21世紀文化芸術推進協議会事務局長		
委員の人数(定員)	14人	任期	1年	報酬	
委員の条件、資格	草津市21世紀文化芸術推進協議会加盟団体				
選出方法	協議会内から公募。外部委員の推薦可				
課題	・若年層の積極的な登用 ・実行委員への参加が、一部団体内の割り当てになっており、モチベーションに差がある				

▼市民の参加形態(事業への出品、出演等)

参加の内容	ワークショップへの出店	参加費		
参加者の公募	☑有 無	審査	□有	☑無
参加の条件、資格	市内に 在住・在勤・通学している個人または市内で活動されている団体			
課題	・会場のスペースが限られており、応募多数であった	た場合の対応が定る	められていない	`

▼その他参考情報

H30年度の開催 について	H29年度より、草津川跡地公園にて夜に開催している「星降る映画館」を同日開催とし、一日を通じて切れ目なくアートに触れていただく一日とする。 滋賀県、(公財)びわ湖芸術文化財団主催の「美の糸ローアートにどぼん!2018」と連携し開催。まちなかに点在する寺社仏閣等も活用し、草津川跡地公園~草津市役所までのまちなかを、さながら美術館に見立て、「回遊式まちなか美術館」として開催。
=田 草石	H31年度は、「美の糸ローアートにどぼん!」が他市で開催される可能性が高いことから、寺社仏閣の活用や、アートを活用したまちなかの賑わいをどのように生み出すか検討する必要がある。